

## 【 財政状況に関する中長期試算（令和6年2月）で見込んだ令和7年度収支不足額 】

(A) **▲500億円**

## 【 中長期試算（令和6年2月）からの変動（一般財源ベース） 】

(B) **▲70億円** (ア) - (イ)

《 歳入 (ア) 》	<b>+210億円</b>	
	府税・譲与税	+480億円
	交付税等	▲270億円
《 歳出 (イ) 》	<b>+280億円</b>	
	人件費	+220億円
	税関連歳出等	+60億円

## 【 令和7年度収支不足額の見込み 】

(A)+(B)+今後の変動 = **▲570億円 ± α**  
(今後の変動による)

⇒ 予算編成過程で再精査の上、財源対策を検討

※ 財政調整基金残高(R6未見込)：約1,820億円± α

### 《 参考 》 中長期試算（令和6年2月）からの変動を織り込んだ当面の財政見通し

	R8	R9	R10
中長期試算（令和6年2月）で見込んだ収支不足額	▲ 570	▲ 230	▲ 590
中長期試算からの変動（一般財源ベース）	▲ 110	▲ 110	▲ 90
収支不足額の見込み	<b>▲ 680</b>	<b>▲ 340</b>	<b>▲ 680</b>

### ★ 今後の主な変動要素

- ・府税収入の動向
- ・令和7年度地方財政計画及び税制改正など国の措置

など